

地区別懇談会（岸本地域懇談会）意見交換記録

と き 平成29年10月31日（火）19:00～20:06

ところ 岸本公民館 / 参加者8人

番号	参加者からの意見等要旨	町の対応等要旨
1	ジェネリック医薬品の利用を促すため、町から周知していかないか。	町では、国保の通知をする際に、ジェネリック医薬品の利用の案内と、今使っている医薬品とジェネリック医薬品を使った場合の差額についてのお知らせをしている。また、多くの人に医療費等の状況を知ってもらうため、2カ月に1回程度国保だよりを発行している。
2	溝口保育所への進入路が狭く、積雪時には行き違いが困難になるため、拡張ができないか。積雪時にはできるだけ早朝に除雪を実施できないか。	合併前から拡張の検討も行ってきたが、用地の取得が難しいこともあって話が進んでいない。水路の蓋掛けや駐車場の整備等できることを行ってきた。難しい問題もあるが、再検討してみる。除雪については工夫する。
3	みんなでやらいや農業支援事業とはどんな事業か。 来年から減反政策に国の関与がなくなるとのことだが、目標面積は示されなくなるか。 町の農林業費予算の主な用途は。	認定農業者が規模拡大されるときや法人化される際の機械の購入補助などを行う事業。 目安は示されるという話を聞いている。奨励金は国の予算なのでわからないが、年末には概要がわかるのではないか。 予算額は、林道整備や中山間の支払い、水路整備、畜産の子牛導入、農業機械の更新の補助、災害復旧費等々の積み上げとなっている。
4	鳥取県の婚活支援活動（えんトリー）の取組み状況は。集落でどう話をしたらよいか。	県が行う婚活支援事業で、結婚の意志のある人のマッチングを行うもの。近所に住む人に、えんトリー登録の話ができるようであれば、していただきたい。町でも婚活イベントへの補助金やイベントへの参加費の補助などの事業も行っている。

5	特別養護老人ホームの入所の利用料について、国民年金で賄えるか。	利用料の階層やケースによるが、基本的には国民年金で特別養護老人ホームの利用料を賄うことはできない。家族の支援なども必要になる。
6	土砂の流失を防ぐために水路の舗装を実施したい。以前に県にも相談したが、地元負担があるため実施できていない。負担が軽減される事業がないものか。	県事業に該当になるかどうか、担当課に再度確認させるので、相談していただきたい。
7	国道 181 号バイパス開通後、現国道は町に移管されるか。	米子市の区間、伯耆町の区間、県道の区間があるため、一括して県に管理してもらうように話をしている。
8	町の文化振興として、著名な人「イモトアヤコ」さんに講演に来ていただくことができないか。	プロダクションに属している人なので、想いはあっても簡単にはいかない模様。
9	免許自主返納者が病院等へ行く際の交通手段はどんな手段があるか。	町バス事業の中で行っている外出支援サービスが利用できる。片道 30 km（片道 1,200 円）までの利用が可能で、米子市内の病院への送迎も行っている。要支援の人も利用可能。 免許の自主返納をされた方にはデマンドバスの利用券 3 セットを交付している。人工透析を行っている方には月額 3,000 円の交通費補助も行っている。